

## 企画展示

※観覧料の( )内は20名以上の団体料金



### 1 クロスアート4

#### ピロギングー新しい居場所と手にしたものー

2024年3月29日|金|ー6月23日|日|

一般 1,000(900)円 / 大学生 800(700)円 展示室3

岐阜県ゆかりの美術家を紹介するシリーズ企画も今回で4回目。ニューヨークを拠点とする松山智一、セビリアを拠点とする公花、動く影の彫刻を制作する後藤映則、ネオンや日用品、自らの日常を絵画にする横山奈美、皮膚や顔といった身体の表層をテーマに制作する山内祥太。現在世界的な評価を受ける5人を紹介します。



松山智一《Unthinkable Forgiven》2018年

### 2 令和6年度岐阜県青少年美術展

2024年7月6日|土|ー7月15日|月・祝|

観覧無料 展示室3ほか

青少年への美術の普及のため、広く県内から作品を公募し、一般に公開する展覧会です。青年部と少年部があり、青年部は絵画、デザイン、立体造形、書道、写真の5部門、少年部は絵画・デザイン、書写の2部門を公募します。



## 所蔵品展示

※観覧料の( )内は20名以上の団体料金

一般 340(280)円 / 大学生 220(160)円 展示室1ほか

### 1 ぎふの日本画 おいしかったよ すばらしい鮎だ 書簡にみる画家と岐阜の人々の交流

2024年3月12日|火|ー6月16日|日|

### 2 線・面・痕跡ー安藤基金コレクション：20世紀の美術から

2024年4月16日|火|ー6月16日|日|

### 3 象るー彫刻コレクションから

2024年4月16日|火|ー9月8日|日|

### 4 西洋美術コレクションを中心に

2024年4月16日|火|ー6月30日|日|



### 3 菅原道真公 1125年 太宰府天満宮式年大祭記念

#### 神戸智行ー千年を描くー

2024年7月6日|土|ー9月8日|日|

一般 800(700)円 / 大学生 600(500)円 展示室1・2



神戸智行《千年後の未来》(一部) 2023年 太宰府天満宮蔵

太宰府天満宮は、学問・文化芸術の神様として知られる菅原道真公(天神さま)が祀られる全国天満宮の総本宮です。このたび岐阜市出身の神戸智行により太宰府天満宮に24面の襖絵が奉納されるのを機に、太宰府天満宮と当館が所蔵する神戸作品を紹介します。

### 4 第48回全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門

2024年7月31日|水|ー8月4日|日|

観覧無料 展示室3ほか

「文化部のインターハイ」とも称される全国高等学校総合文化祭が、今年度岐阜県で開催されます。美術・工芸部門では、絵画・版画・彫刻・デザイン・工芸・映像など、各都道府県から推薦された約400点の作品が展示されます。高校生である今しか表現できない感性溢れる作品を、ぜひご鑑賞ください。



「清流の国ぎふ」文化祭2024

詳細はこちら



### 5 清流の国ぎふ芸術祭 第5回ぎふ美術展

2024年8月17日|土|ー9月1日|日|

観覧無料 展示室3ほか

子どもから大人まで誰でも参加できる公募展です。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、自由表現の7部門を全国から公募し、入賞・入選作品を展示します。会期中には、各分野の第一線で活躍中の審査員らによる作品講評会・クロストークも予定しています。

### 6 「清流の国ぎふ」文化祭2024

#### アートまるケット

2024年9月ー12月

観覧無料 展示室2(予定)

2015年度からはじまった日比野克彦館長ディレクションによる「アートまるケット」。岐阜をアートまみれにして美を楽しむ本プロジェクトの10回目は、新プロジェクト「つないでいく」日比野克彦が本格始動！岐阜県美術館が誇るルドンコレクションが世界やわたしとつながっていきます。



ルドンのアトリエ前にて、パリ

### 7 「清流の国ぎふ」文化祭2024

#### PARALLEL MODE :

山本芳翠

#### オディロン・ルドン展

2024年9月27日|金|ー12月8日|日| 展示室1・2・3

オディロン・ルドン展：一般 1,500(1,400)円 / 大学生 1,200(1,100)円

山本芳翠展：一般 1,200(1,100)円 / 大学生 1,000(900)円

共通券：一般 2,000円 / 大学生 1,600円

フランスの画家オディロン・ルドンと、岐阜県出身の明治の洋画家山本芳翠それぞれの回顧展を同時開催します。舞台は19世紀末から20世紀はじめ、芸術の都パリへと変貌を遂げつつあったフランスと明治以降近代化を急ぐ日本。伝統と革新の狭間で、時代の潮流に大きな影響を与えていった二人の姿に迫ります。作品にみられる多様な表現の成り立ちと、時代を超えて人々を虜にしてきたイマジネーションの世界を総観できる、またとない機会となるでしょう。総点数400点を超える、岐阜県美術館展示室全室を使い過去最大級の規模で開催する、夢の大展覧会です。



山本芳翠《裸婦》1880年頃 岐阜県美術館蔵【重要文化財】



オディロン・ルドン《花》1905-10年頃 岐阜県美術館蔵

### 8 IAMAS ARTIST FILE #10

※観覧料を定額とする場合がございます。

#### 蘭／COCOON：技術から思考するエコロジー\*

2025年1月10日|金|ー3月9日|日|

一般 340(280)円 / 大学生 220(160)円 展示室2

イタリア出身の哲学者E. コッチャによれば「蘭」とは「生まれたあとの卵」。テクノロジーについての近代的な考えを反転させるこの思想は、新しい技術哲学を紡ぎます。クワクポリョウタ、J.L. ボワシエらによる豊かな芸術表現を通じて、エコロジー問題にアプローチします。



GADENNE Florian (florian gadenne + miki okubo) 《Arbre-Monde》(部分) 2022年 作家蔵

### 9 第12回円空大賞展

2025年1月24日|金|ー3月9日|日|

一般 800(700)円 / 大学生 600(500)円 展示室3

岐阜県は、郷土にゆかりの深い円空とその精神を改めて注目すべきものと捉え、平成11年度に円空大賞を制定しました。このたび第12回円空大賞受賞者を選定し、円空を彷彿とさせる顕著な業績をおさめている受賞者の作品、県内に所蔵されている円空仏を展示します。受賞者によるギャラリートークやワークショップなどの関連イベントも実施します。



須藤玲子《このぼりなう！》 2023年 第11回円空大賞蔵

## アーティストミュージアム AiM アトリエ

アーティストが公開制作、作品展示を行います。アートが生まれる瞬間をぜひご覧ください。



### Vol.16 札本 彩子 観覧無料

2024年10月11日|金|ー11月24日|日|

## 県民ギャラリー

展示室4

毎週様々な団体による展覧会を開催しています。詳細は当館Webサイトをご確認ください。



## 利用案内

### 開館時間

10:00ー18:00

\* 下記(第3金曜日)は20:00まで夜間開館

2024年4月19日、5月17日、6月21日、7月19日、8月16日、10月18日、11月15日

2025年1月17日、2月21日

\* 展示室への入場は閉館30分前まで

### 休館日

● 月曜日(祝・休日の場合はその翌平日)

● 年末年始 2024年12月9日|月|ー2025年1月6日|月|

● 臨時休館 2024年7月1日|月|ー7月5日|金|、7月23日|火| 2025年3月24日|月|ー3月31日|月|

\* 休室(展示室1,2,3) 2024年9月9日|月|ー9月26日|木|

### 観覧料

所蔵品展 一般 340(280)円

大学生 220(160)円

※( )内は20名以上の団体料金

企画展 内面をご確認ください。

※無料開放日：11月3日|日・祝| 「岐阜〜ふるさとを学ぶ日」

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証の交付を受けている方とその付き添いの方(1名まで)は無料で観覧できます。展示室改札にて手帳をご提示ください。

## 岐阜県美術館 THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

〒500-8368

岐阜市宇佐4-1-22

TEL 058-271-1313

FAX 058-271-1315

https://kenbi.pref.gifu.lg.jp



「ミュージアムの女」 (@宇佐江みつこ) ほか、最新情報は当館公式SNSにて配信中!



※事情により内容を変更する場合がございます。最新情報は当館Webサイトをご覧ください。

何なりとおたずねください



ナンヤローネステーション

高校生まで無料です!

